

第 26 回 理学部同窓会役員会 議事録

開催日時：令和 4 年（2022）9 月 24 日 14:00 ～16:00

会議形式：対面形式

会場：理学部 2 号館 2 階第一会議室

出席者：役員リスト参照（資料 1、出席者に○）

議事次第

報告事項

1. 委員の確認：自己紹介（資料 1：役員及び役職リスト）
2. 各学科同窓会活動について
令和 3 年度の活動報告と今年度の活動予定
3. 令和 3 年度 理学部同窓会活動の報告
（資料 2 令和 4 年発行「第 21 号 理学部だより」，江頭）
 - ・メールマガジン配送状況（2 回、0704, 1106，井上）
 - ・理学部デー：むつめ祭は中止となったが、「理学部公開セミナー」を
オンラインで開催（資料 2 内，井上）
 - ・卒業記念品：理学部 1～3 号等の写真の 1000 円オリジナル CUO カード
（資料 2 内，田中）
 - ・会費納入案内の配布説明：
入学時に全学レベルで実施した。秋の「1 年生未納者への再案内送付」は見送られた。
令和 4 年度入学者向けには、理学部同窓会からの「納付の依頼書」が
入学案内に同封された(資料 3，兵藤，田中)。
 - ・令和 3 年度 会費納付状況（学部:130 人、院 7 名）
（参考：令和 2 年度は学部 108 名、院 5 名）
 - ・全学同窓会への会費納入 36.7 万円
 - ・コロナ禍対応の埼玉大学学生支援活動企画への賛同：
ホームカミングデー(HCD)はオンラインで開催されたが、同窓会交流会は行われなかったため、交流会支援費 80 万円を全学同窓会から、(大学から)学生に配布した支援金の一部として寄付した。
 - ・就職講演会（理学部同窓会の共催等の活動実績なし）
4. 理学部同窓会会計報告（資料 4：決算報告書，江頭）
5. 令和 4 年度会費納入状況：5 月半ばの時点で、学部 122 人、院 4 名

6. 「埼玉大学同窓会」代議員総会報告（資料5：メール送付別資料）
7. その他：入会者増の理由について協議（より現役学生向けの活動内容を書き込んだ「新入生向け入会案内」配布の効果ではないか？今後とも入会率を上げるための手立てを考える必要がある。

協議事項

1. 会計予算案（資料6：予算案，井上）

昨年は約9万円の黒字、今年度は30万円の赤字の見込み

 - ・各学科の活動支援：各学科40万円
 - ・理学部教育環境整備協力寄付金：100万円

実際に、寄付金をどのようにご使用いただいたかについて、同窓会として把握しておくべきであるとのご意見が出され、検討の結果、会長から理学部長に尋ねることが決定された。なお、その結果を次回の役員会(12月から来年度1月にZoomにてオンライン開催)で報告することが決定された。

 - ・全学同窓会への会費納入：同窓会費38.5万円（昨年から+1.8万円）
 - ・理学部公開セミナー：11月26日に開催されるHCD内で、対面形式にて実施予定。11月26日はむつめ祭開催期間中であり、理学部公開セミナーをHCDにおける理学部独自の企画に充てることを決定。
2. 「メルマガ配信」の継続：今年度3回を予定（1回目は9月13日に配信済み，配信内容：むつめ祭の開催期間，HCDの開催方法・開催日時等について）
3. 「就職講演会」の開催援助
4. 「卒業記念品」配布：会費が上がった学年になる。金額はあまり考えなくて良い。今後とも卒業生全員に配布で良い。
5. 同窓会費未納者への督促案内：

年度途中は、作年度に引き続き本年度も行わない。1年生に向けては、秋の「1年生未納者への再案内送付」を実施するかどうかを検討中。

「理学部だより」が既に配送されたため、今からでも配送可能であるかどうかを、井上先生と事務方で検討してもらうことが決定された。

来年度以降は、原則として「理学部だより」と一緒に配送することが決定された。
6. その他の「同窓会」が見える事業の検討（例：本・教科書類、記念樹等）

具体的な実施案は提起されなかった。

7. 役員会の開催：2回／年（1回は対面形式で開催，もう1回はZoomによるオンライン開催，それ以外に事務局による不定期開催）

8. その他：以下の文章参照（重要）

- ・役職のローテーション（令和4・5年度の担当）

会長・世話係：数学科から

監事：1名生体から、1名化学科から

会計：事務局からは物理学科、全体のもう1名は生体から

- ・来年の役員会：1回は対面形式で開催，もう1回はZoomによるオンライン開催，それ以外に事務局による不定期開催。
- ・卒業時にさらなる入会者を増やすための活動：
（案）具体的な活動報告、入会者のリストの配布。
- ・今年のHCD：各学科同窓会において，メーリングリスト等で会員へチラシを配布することが決定された。
- ・学科同窓会への活動援助金の使い方：要継続検討。

資料2 第21号理学部だより（別ファイル）

資料3 令和4年度入学生向け配布の「入会募集チラシ」

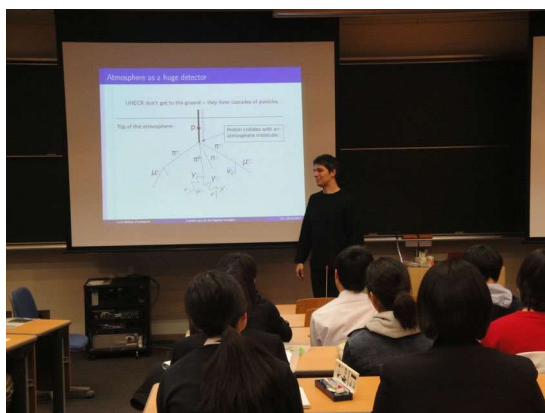
「埼玉大学同窓会/埼玉大学理学部同窓会」入会のお願い

2022年 2月 吉日

埼玉大学理学部同窓会 兵藤 晋

埼玉大学理学部は1949年に設置された文理学部から始まり、理工学部（1965年設置）を経て現在の理学部（1976年設置）に発展してきました。この間の卒業生はすでに1万名を超えています。理学部同窓会は各学科同窓会を軸とした組織であり、埼玉大学で理学を学び、社会に出て行かれた卒業生の皆様方ならびに在学生の皆様を含む組織として、2003年度から活動しています。

本理学部では、学生の勉学条件等、教育環境の改善を図ることを目的として、理学部と在学生ご父母の皆様との連携組織「埼玉大学理学部教育環境整備協力会」を1999年に設立・運営しました。この「教育環境整備協力会」では入学時に寄付を募り、その予算の中から講義室の空調設備、ワイヤレス拡声システム、液晶プロジェクターと資料提示装置の設置、学生用ラウンジに就職情報用パソコン及びコンセント付き机とソファを設置したほか、学生用掲示板、学生用ロッカーの設置、就職講演会の開催、成績優秀な学生に対する表彰、学生用図書の購入等も行っていました。



同窓会後援企画 理学部公開セミナー



生体制御学科創立40周年記念交流会

2007年からは理学部同窓会が「教育環境整備協力会」に代わり、理学部在学生後援会組織として「教育環境整備協力会」の設立趣旨を踏襲した活動も担っています。このように理学部同窓会は、理学部と密接な関係を保ち、在学生皆様の勉学環境整備、就職・進学支援に関わる事業をはじめとして、様々な事業を計画・実施しております。

○在学生への就職・進学支援

○各種就職・学術講演会、セミナー等の開催

○会報・メール通信の発行（卒業生向け）

○学部卒業生・大学院修了者への記念品贈呈

○在学生の勉学環境整備への協力

○各学科卒業生会員名簿の管理

○各学科同窓会活動の支援

○各学科専門誌・図書の購入支援

このような活動を通して、様々な分野で活躍されている諸先輩から勉学・就職・進学の助言・指導等を受ける機会を提供する一方で、卒業生には親睦・交流の場、企業や業界を越えた異業種間交流・見聞を広める場としての役割を果たしています。昨年度・本年度は新型コロナウイルス感染拡大の中、経済的困窮学生への支援にも関わってまいりました。

以上のように、本同窓会は在学中から皆さんに加わっていただき、充実した学生生活をおくるため、さらには卒業後も同

窓生のつながりを活かすために活動しています。新入生の皆さまにおかれましては、ぜひ埼玉大学同窓会/理学部同窓会へご入会いただけますようお願い申し上げます。

なお、本会は任意参加ではございますが、上記のとおり理学部全体の活動支援に関わることから、入学生全員の入会をお願いしております。ご入会に関わる会費は平成 30 年度入学者から値上げとなり心苦しいところですが、現在、埼玉大学同窓会規約細則に基づき、終身会費として3万円となっています(理学部ならびに各学科同窓会終身会費も兼ねる)。お手数でも、別に 物理学科就職支援講演会 同封されています同窓会費納入用紙である「郵便払込取扱票(払込料金加入者負担)」により、その通信欄に所属学科・学生氏名等をご記入いただき、最寄りの郵便局にてお払込をお願いいたします。

なお、入会証/領収書は「払込票兼領収書」をもって代えさせていただきます。誠に恐縮ですが重ねて格段のご協力をお願い申し上げます。本件に関わりご不明な点等ございましたら、ご遠慮なく下記までご連絡ください。

埼玉大学理学部同窓会

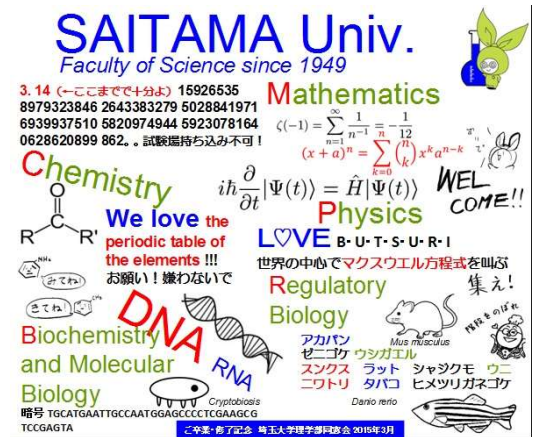
〒338-8570 さいたま市桜区下大久保 255

担当: 埼玉大学理学部同窓会事務局(生体制御学科: 田中)

電話: 048-858-3413

電子メール: shtanaka@mail.saitama-u.ac.jp

末筆ながら、皆さんの学生生活が、充実したものとなりますようお祈りいたします。



卒業記念品トートバックデザイン



資料4 令和3年度 決算

令和3年度理学部同窓会収支報告

	項目	金額（円）
収入	前年度繰越金	2,359,268
	同窓会費*	4,024,941
	通帳利子（4,10月）	41
	合計	6,384,250
支出	埼玉大学同窓会分担金	367,000
	教育環境整備協力寄付金	1,000,000
	学科同窓会活動援助金**	2,000,000
	振込み手数料（合算）	2,040
	卒業記念品代	437,200
	理学部同窓会ホームページ整備	17,600
	理学部長表彰記念品代	55,000
	理学部デー謝金・物件費	55,772
	合計	3,934,612
令和4年度繰り越し金		2,449,638

*： 3万円／人（ただし手数料分差し引）

**： 5学科分（40万円／学科）

資料5 「埼玉大学同窓会代議員総会」資料（別ファイル）

令和4年度理学部同窓会予算

(2022/9/14)

	項目	金額（円）
収入	前年度繰越金	2,449,638
	同窓会費*（2022/6/30現在）	3,697,887
	通帳利子	40
	合計	6,147,565
支出	埼玉大学同窓会分担金	385,000
	教育環境整備協力寄付金	1,000,000
	学科同窓会活動援助金**	2,000,000
	事務費（振込み手数料含む）	5,000
	卒業記念品代	450,000
	理学部同窓会HP整備（ドメイン・サーバー更新料）	17,600
	理学部一般公開（ホームカミングデー連携企画） 支援費（謝金・物件費）	80,000
	理学部長表彰記念品代	60,000
	合計	3,997,600
令和5年度繰り越し金見込み		2,149,965

*: 3万円／人（ただし手数料分差し引き） 2022年6月10日埼玉大学同窓会より

**: 5学科分（40万円／学科）